



厚東川工水屋上から西(宇部商方面)を望む



16 渡し場跡

元禄年間(1688年~1703年)に厚東川が堰り替えられてから昭和9年沖の巨橋ができるまで約200年間、渡し船が往来していた。



17 沖ノ巨開作堤防跡

厚東川(古川)の本流と沖ノ巨開作との堤防跡



18 水分神社本殿

境内には宇部市天然記念物に指定された県内有数の巨木「スダジイ」や本殿天井には見事な絵馬がある。



16 初代沖ノ巨橋架設記念碑

昭和9年沖ノ巨橋ができた記念碑で「沖ノ巨橋架設及取付道路費寄付芳名録」と刻字されている。(現在の橋は二代目で昭和49年に架け替えられた。)



19 秋里家屋敷跡

明治維新まで沖ノ巨の領主だった秋里家の母屋、台所、道場があったと言われ、現在も古井戸が残っている。